



令和5年度
12月号
通巻837号

愛媛県立松山東高等学校通信制課程

〒790-8521 松山市持田町二丁目2番12号

TEL 089 (945) 0131・089 (945) 0177

<http://matsuyamahigashi-h-c.esnet.ed.jp>

印刷所 株式会社 松栄印刷所



12月・1月の行事予定

S:スクーリング X:レポート提出不可

◇:通信制教員不在(レポート提出可能)

1	金	友垣通信12月号・後期受験願発送	
2	土		×
3	日	本校S	
4	月		◇
5	火	火曜S	
6	水		
7	木	レポートT締切日	
8	金		
9	土		×
10	日	協力校S(新居浜西・宇和島東)	×
11	月		◇
12	火	火曜S	
13	水		
14	木	レポートU締切日	
15	金		
16	土		×
17	日	本校S・生徒総会・生徒会役員選挙	
18	月		◇
19	火	火曜S	
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		×
24	日	協力校S(今治西・大洲)	×
25	月		◇
26	火		
27	水		
28	木	レポートV締切日	
12/29~1/3 年末年始休業日			×
1	4	木	
1	5	金	友垣通信1月号発送

注意!!

レポートの切手は、端までしっかり貼り付けて、提出してください。

後 期 試 験 日 程

日 時	1月28日(日) 12:20~	2月4日(日) 12:20~
試験場	松 山 東 高 校 今 治 西 高 校 大 洲 高 校	松 山 東 高 校 新 居 浜 西 高 校 宇 和 島 東 高 校
試験科目	言語文化 文学国語 古典探究 地理総合 歴史総合 日本史探究 世界史探究 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学A 体育1 体育2 体育3 家庭総合	科学と人間生活 化学基礎 生物基礎 地学基礎 保健B 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 情報Ⅰ 農業と環境 草花 ビジネス基礎 簿記 フードデザイン

※12:20までに着席すること。

(12:20~受験上の注意があります。)

※試験当日は、試験勉強のための学習指導はできません。

チェックポイント

- ☐ レポートは合格している。
- ☐ 受験願は1月18日(木)までに提出している。
- ☐ 面接時間数は充足している。
- ☐ 必要な実技テスト及び実習を受けている。
- ☐ 自分の受験する科目、日時、試験会場の確認。
- ☐ 当日持参すべきものをそろえる。

(生徒証、筆記用具、試験に必要な用具等)

※生徒証を作成していない人は、早急にクラス担任に申請し、受領すること。

※運転免許証等の身分証明証は、生徒証の代わりとして認めません。

受験願を期日までに提出しない場合は、定期試験は受けられません。

【12月スクールライフアドバイザー相談日】

3日(日)・12日(火)・17日(日)・26日(火)

後期試験実施計画と留意点

1 ページに掲載されている日程で、後期試験を実施します。「通教生活のしおり」の「試験(テスト)」(p.16~18)及び下記の事項をよく読み、間違いのないようにしましょう。

1 試験に備えて

- (1) 後期試験範囲は、友垣通信4月号の2ページ「令和5年度通信教育実施計画」の●囲みの印がついたレポートです。返送された合格レポートを科目別に整理し、確認しておきましょう。

再提出になったレポートは、できるだけ早く提出してください。[2(1)、3(2) 参照]

- (2) 後期試験の出題方針が、3ページ以降に掲載されています。各科目担任の指示に従って学習し、試験に備えてください。

2 受験資格について

- (1) 後期試験範囲のレポートの合格

1月18日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格していること。

- (2) 必要面接時間数の充足

1月14日(日)までに充足していること。

- (3) 実技テストおよび実習を受けていること。

- ・音楽Ⅰ(実技テスト1回)
- ・書道Ⅰ(実技テスト1回)
- ・フードデザイン(実習1回)

- (4) 定期試験[受験願]の提出

今月号に同封した2枚の受験願に、記入要項に従って必要事項を記入し、1月18日(木) 16時必着で学校へ提出していること。また、定期試験受験科目[本人控]にも記入し、各自で保管しておくこと。

※受験願に記入した学校以外での受験は認められません。

(都合により受験する学校を変更したい場合は、1月25日(木) 12時までに連絡すること。それ以降は処理上、認められません。)



3 特別試験について

2月11日(日) 12:20~ 松山東高校

- (1) 定期試験の受験資格がある場合

病気などで定期試験日に受験できない場合は、各試験当日の12:30までに、クラス担任へ、その事情を連絡してください。

特別試験の受験が許可された場合は、「特別試験受験許可願」が送付されますので、所定の事項を記入し、直ちに提出してください。

- (2) 再提出となったレポートが1月18日(木)16時までに合格しなかった場合

2月1日(木) 16時までに学校必着で提出し、合格すれば特別試験を受験することができます。

4 再試験について

2月18日(日) 12:20~ 松山東高校

定期試験や特別試験において不合格(30点未満)の科目については、再試験を実施します。下記の再試験対策講座に参加し、単位修得を目指しましょう。

5 注意事項

- (1) 欠席・遅刻の連絡について

病気等のやむを得ない事情で欠席または遅刻する場合は、試験開始時刻(12:30)までに(協力校での受験を予定している生徒も)松山東高校へ電話で連絡してください。

(直通電話 089-945-0131、089-945-0177)

30分以上遅刻した場合は、当日のすべての科目を受験できません。

- (2) 12:20から受験上の注意を行います。

- (3) 生徒証を持参し、机の上に置いてください。

- (4) 試験の時間は1科目50分です。2科目以上受験する場合は、連続して受験してください。

最大試験時間は【250分】で、16:40に終了します。

- (5) 答案はHB程度の鉛筆がシャープペンシルで、はっきり書くこと。ボールペン不可。

- (6) 計算機及び計算機付きの文房具の使用は禁止します。

- (7) 通信機能付きの時計は使用できません。

- (8) 学校から筆記用具等の貸し出しはしません。

- (9) 試験中に携帯電話の使用等、不正行為があった場合は、当日受験した科目全ての単位を修得することができません。

- (10) 台風等による警報発令時の措置については、マチコミメール等で確認して下さい。

- (11) 自然災害等で定期試験が延期となった場合、延期した試験を特別試験の実施日に行います。

◇ 再試験対策講座について

再試験を受験する生徒を対象に、以下の要領で個別の学習指導を実施します。

◆令和6年2月11日(日) 9:20~10:50 《場所》視聴覚室

◆令和6年2月16日(金) 14:30~16:00 《場所》視聴覚室

※特別試験の成績が2月16日までに郵送されない場合もありますので、不安な方は本校へ問い合わせてください。



後期試験の出題方針とポイント



後期レポートの内容全て（体育については第1回～第3回レポート）が出題範囲となります。早めに「出題方針とポイント」を確認し、学習を進めておきましょう。特に重要なポイントや注意点は、以下のとおりです。自分が受験する科目については、必ず目を通しておきましょう。

言語文化

〔現代文〕 漢字についてはレポートから出題します。正確に読み書きできるようにしておきましょう。問題は、何が聞かれているのかを丁寧に読み、答えましょう。

〔古文〕 語句の意味と読み、歴史的仮名遣い、現代語訳など、古語と現代語の違いを理解しておきましょう。

〔漢文〕 訓読のルール、書き下し文、現代語訳、漢詩の形式を見直しましょう。

文学国語

漢字や語句の意味については、正確に答えられるようにしましょう。レポートを中心に出题しますが、答えの丸暗記をせず、「なぜこの答えになるのか」を考えながら復習しておきましょう。解説プリントは、レポートで誤答が多かった問題を取り上げて解説しています。解答を導くための手順や、理解を深めるためのヒントもありますので、テスト勉強に役立ててください。テストを受ける際は、問いに応じた答え方に気を付けて解答しましょう。

古典探究

学習した全ての作品の作者名・成立の時代・ジャンルの確認をしておきましょう。（レポート1枚目）

〔古文〕 第2回・第5回・第6回の本文の漢字の読み・語句の意味・内容把握。

〔漢文〕 第3回の書き下し文・語句の意味・内容把握。
本文を音読し、現代語訳をよく読んでおきましょう。

地理総合

第1回～第3回のレポートまでまんべんなく出題します。アフリカと東南アジアの地図のどちらかは出ます。必ず復習しておきましょう。環境・エネルギー・人口・食糧問題などもおさえておきましょう。日本についても多く出題する予定です。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

歴史総合

第1回～第6回のレポートを確実に見直しておきましょう。「キリスト教、仏教、イスラム教」、「フランス革命」、「第一次、第二次世界大戦」、「東西の冷戦」などが特に大切です。しっかり復習しておいてください。直前になって広い範囲を見直すのは難しいと思うので、早い時期から少しずつ学習を積み上げていくようにしましょう。誤字、脱字にはくれぐれも注意し、正しい漢字で解答が書けるよう復習しておいてください。

日本史探究

第1回～第6回のレポートから出題します。レポートの問題をよく復習しておきましょう。基本的に年表形式で問題を出題します。歴史上の出来事の順番を整理し、それぞれの出来事のつながりを考えながら復習しましょう。

資料に関する問題も出題します。教科書にある文字資料、写真、グラフなどを確認しておきましょう。

世界史探究

第1回～第6回のレポートからまんべんなく出題します。教科書の記述の問題は必ず復習しておいてください。パクス・ブリタニカからパクス・アメリカーナの流れ、そして日本の動きに注目して勉強しておいてください。語句で答えたり、記号で答えたりする答え方にも注意してください。

数学Ⅰ

集合、命題、平均値、中央値、四分位数、相関関係、相関係数については、必ず理解しておきましょう。 0° 、 30° 、 45° 、 60° 、 90° 、 120° 、 135° 、 150° 、 180° の三角比（サイン・コサイン・タンジェント）は確実に求められるようにしてください。正弦定理、余弦定理、三角形の面積の公式は重要なので、よく演習しておきましょう。

数学Ⅱ

レポートの復習とともに教科書や学習書を用いて演習をしておきましょう。指数・対数、微分・積分の計算については確実に、また、limを使った導関数の求め方や3次関数のグラフ、面積を求める問題などは、求め方をしっかりと確認しておきましょう。

グラフをかく場合はフリーハンドでもかまいません。通る点をはっきり書き込みましょう。

数学A

重心、外心、内心の違いを理解しておきましょう。様々な円の性質を覚えておきましょう。作図の問題を出題するので、試験の時に定規とコンパスを持ち込んでください。最大公約数、最小公倍数、ユークリッドの互除法を用いての最大公約数を求められるようにしておきましょう。2進数の足し算・掛け算の計算を理解しておきましょう。

科学と人間生活

第1回～第3回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにして臨んで下さい。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第1回 ② ③ ⑥ 第2回 ① ③
第3回 ① ③ ④

化学基礎

第1回～第6回のレポートからまんべんなく出題します。レポートの問いが解けるようにして臨んで下さい。特に各レポートの以下の問いは必ず解けるように練習しましょう。

第1回 ④ ⑧ 第2回 ① ③ 第3回 ① ⑤
第4回 ① ③ 第5回 ② ③ 第6回 ① ③

生物基礎

第1回～第6回レポートの中で、次の問いを解けるようにしておきましょう。

第1回 ②、④、⑥ 第2回 ①、②
第3回 ③ 第4回 ③、④
第5回 ③、④ 第6回 ①、②

地学基礎

- 1 堆積岩、地層からわかる情報
- 2 中生代
- 3 人類の進化、地球環境の変遷
- 4 日本の自然環境の特徴、自然の恵み
- 5 地震や火山による災害と防災
- 6 自然環境に影響を与える例

上記6項目について、レポートより出題します。内容の理解に努めましょう。

体育1・体育2・体育3

体育理論では、空欄補充問題から多く出題します。ただし、ただ語句を覚えるだけでなく、学習内容をよく理解しておきましょう。

実技種目についても同様に、まんべんなく出題します。種目の歴史や道具の名称、種目のルールなどの特徴をよく覚えておいてください。

保健B

レポート第1回から第3回までをしっかりと確認しておきましょう。語句選択、語句記入、語句についての説明、論述があります。レポートの問題→解答だけではなく、その逆を問うように設問しているものもあります。誤字脱字がないようにして、漢字、数字もしっかり書けるようにしておきましょう。

音楽I

第1回～第3回レポートで扱った【楽典】【西洋音楽史】【世界の楽器】【日本の音楽】を中心に出题します。レポートの内容をよく復習しておきましょう。特に、音程や音符・休符、楽器の名前、作曲家について、正確に答えられるようにしましょう。なお、漢字で答えるべき問いに正しい漢字で答えられていない場合は減点とします。

美術I

【記述】・第2回レポート ① ② ・第3回 ① ② ④
他常識問題

【実技】3回レポート別紙をよく読んでアイデアを練っておきましょう。

【持ち物】鉛筆、定規、色鉛筆、(コピックなどのカラーペン可、油性ペンは不可)

書道I

記述問題は、第1回～第3回レポートから出題します。一回目の「漢字の書・楷書」からは、(1)から(3)。二回目は、「仮名の成立と発達」・「仮名の種類」の日田田。三回目は、「漢字仮名交じりの書」「篆刻」全て。また、書道の受講感想などを簡単に書いてもらいます。

英語コミュニケーションⅠ

レポート第1回～第6回の単語、語句選択、並べかえ、空所補充、和訳、英訳の問題を復習しておきましょう。長文問題についてはLesson 6～10を重点的に学習してください。レポートで出題した問題や本文のストーリーをしっかりと頭に入れておきましょう。また、自由英作文もレポートに出題したものは、繰り返し練習しておきましょう。

英語コミュニケーションⅡ

第1回～第6回レポート

- ・語彙
- ・本文の内容に関する問題 (Lesson 6～7、9～10)
- ・空所補充
- ・語句の並べ替え
- ・英作文、和訳
- ・自由英作文

以上を中心に、後期のレポートをすべて繰り返し解き直しておきましょう。

論理・表現I

レポート第1回から第3回まで、繰り返し解いて確認しましょう。各課の読解問題を解くにあたって、文章の構造と英単語・熟語の意味を確認し、問われている箇所のポイントをおさえましょう。文法問題は、空所補充、語句選択、英作、和訳など、まんべんなく出題します。自由英作文は「第2回I 世界にPRしたい日本の文化や習慣」を【例】を提示しないで出題します。

範囲が広いので、早目に準備に取りかかりましょう。

家庭総合

各回のレポートからまんべんなく出題します。次のところを重点的に復習しておきましょう。

第1回：朝食の欠食、5大栄養素

第2回：緑黄色野菜の定義、野菜の摂取量の目安
調理実習の調理法

第3回：胎児への影響、新生児の特徴

第4回：契約、悪質商法、インターネットショッピング

情報 I

2回分のレポートとスクーリングのプリントが出題範囲です。きちんと復習しておきましょう。

エクセルの関数についても出題します。

論理回路とアルゴリズム（特にフローチャート）、Pythonのプログラムについては理解を深めておきましょう。

農業と環境

レポートをしっかり学習した方は、レポートを復習するだけで大丈夫です。レポートの【問題】や《参考》は必ず確認してください。スクーリングでの学習プリントを参考にするとさらによいでしょう。次に①～④のポイントを確認してください。

- ① 自然分類 作物の分類 発芽 光合成と呼吸 マルチング
- ② 気象 光・温度・CO₂ 三相構造 肥料
- ③ イネ…種子 分げつ 品種 塩水選
トウモロコシ…雄穂・雌穂・絹糸 受粉
ダイズ…根粒菌
- ④ スイカ…花 受粉 トマト…花 加工品の利点

草 花

レポートをしっかり学習した方は、レポートを復習するだけで大丈夫です。レポートの【問題】や《参考》は必ず確認してください。スクーリングでの学習プリントを参考にするとさらによいでしょう。次に①～④のポイントを確認してください。

- ① 園芸的分類 「花名・科・特徴」について
- ② 鉢花に必要な容器・用土材料・肥料について
- ③ ランの特徴と種類、ラン菌の働きについて
- ④ 観葉植物・サボテン・花壇用草花の種類と特性について

ビジネス基礎

各回のレポートからまんべんなく出題します。計算問題を出題しますが、電卓持ち込み不可です。暗算・筆算でできるようにしておきましょう。企業の種類、雇用、売買締結時の文書名、代金決済方法などを覚えておくといでしょう。

簿 記

仕訳は、各回のレポートから出題します。(用語の出題はありません。)

帳簿作成は、

第1回 仕入帳(売上帳)、商品有高帳

第2回 売掛金元帳(買掛金元帳)

第4回 決算 を、主に学習しておきましょう。

特に、決算は実務においても1年間の締め切り(まとめ)になります。重要ポイント満載です。

電卓持ち込み不可です。

フードデザイン

- ・食事摂取基準と栄養素の設定項目
- ・BMIの計算、バランスガイドについて
- ・穀物、砂糖、卵の特徴と調理性
- ・食品の鑑別、消費期限と賞味期限の違い
- ・食中毒(台所の衛生、予防の3原則)
- ・料理様式(日本料理、西洋料理、中国料理)
- ・日常食の献立作成について
- ・食育の意義と課題

高等学校総合文化祭

第37回令和5年度高等学校総合文化祭が行われ、美術・工芸、書道、写真部門の作品が、11月16日(木)から19日(日)まで、愛媛県美術館南館に展示されました。

今年度は、書道サークル3名、美術サークル4名、文芸サークル2名の9名が、作品を出品しています。

【書道部門出品者】



2年次 竹林 諱良



2年次 富貴 梗平

【美術部門出品者】



2年次 田中 弘美



「Live with music」
3年次 谷 彩夏



「変身」
2年次 寺本 春香



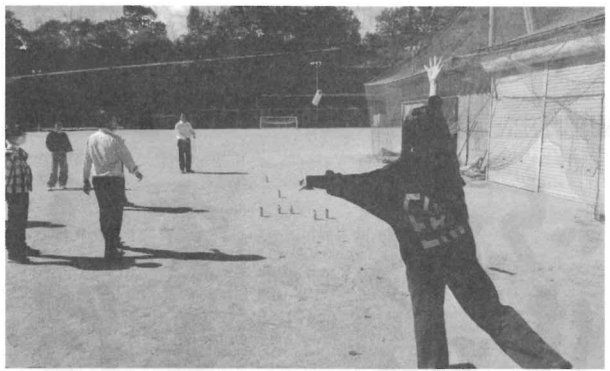
「優しくなりたい」
2年次 野本 一葵
選考委員賞

【文芸部門出品者】

3年次 永井 紫月
2年次 吉岡 海翔

協力校ホームルーム活動（今治西・大洲）

10月29日(日)に友垣との交流がありました。今治西高校には10名、大洲高校には9名の友垣が参加してくれました。今治西高校では、全員で自己紹介をした後、「スゴロク・トーキング」をしてお互いのことをより理解しました。大洲高校では、「モルック」をして頭と体を使いながら楽しみました。



大洲高校



今治西高校

後期遠足



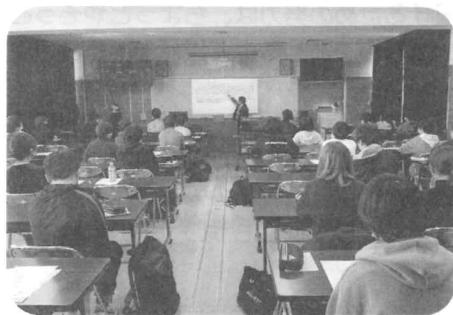
11月7日(火)、東中南予それぞれの場所で遠足が実施されました。東予は9人が参加し、今治城やテクスポーツ今治を見学し、今治の歴史や街並みを堪能しました。中予は53人が参加し、道後周辺を散策し、風情のある街並みや建造物に触れました。南予は13人が参加し、大洲城や臥龍山荘などを見学し、大洲の街並みを堪能しました。



人権・同和教育学習会

11月21日(火)、3限目に、「人権・同和教育学習会」が行われました。今回は47人が参加し、「病気になる偏見や差別」について学習しました。

「ハンセン病」、「HIV感染症／エイズ」、そして「新型コロナウイルス感染症」。こうした感染症が発生するたびに、患者や患者の周囲の人が社会的に不当な対応を受ける。そんな悲しい事態が繰り返されてきました。「感染症の歴史は、差別の歴史である。」といわれます。生命を脅かす感染症に対して、不安や恐怖を抱くのは自然なことです。しかしそれにとどまらず、私たちは病気について学び、患者となった人を心配し、いたわることもできるはずです。



病気への差別と偏見。これは、繰り返してはいけない歴史です。新型コロナウイルス感染症がそうであったように、これからも未知の感染症が突然流行する可能性はなくせません。偏見や差別は、恐怖や無知に根差しています。恐怖や無知にとらわれず、病気について正しく学び、みんながお互いをいたわり、力を合わせて病気を克服する。その先にこそ、新しい未来と歴史が続いていくのかもしれない。

進路に関するホームルーム活動

10月3日(火)、5限目に「社会に求められる力とは」「進路研究の進め方」「小論文入門」の3講座に分かれて、進路に関するホームルーム活動が行われました。参加した生徒の感想を掲載します。

「社会で求められる力とは」

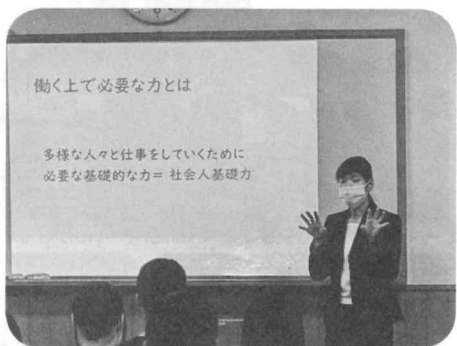
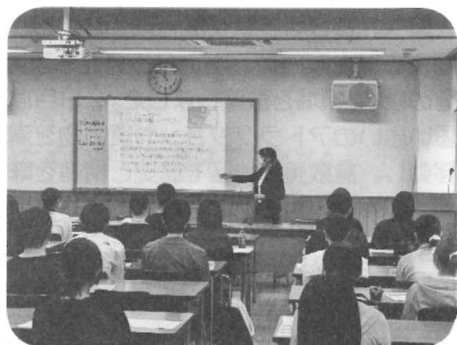
- ・人と交流するうえで大事なことを、改めてしっかりと学ぶことができたと思います。礼の仕方など、普段は特段気にせずしてしまうことが多かったです。面接のときに限らず、生活に応用していきたいです。
- ・社会に出たときに必要なルールやマナー、知識を知ることができてよかったです。図やグラフでの説明だったので、とても分かりやすく、自分を振り返る良い時間にすることができました。

「進路研究の進め方」

- ・今日のHR活動では、進路を決めるにあたって何を大切にすべきか、自分の中で整理できたような気がしました。特に自分が何を重視するか考え、その上で行動していくきっかけとなったと思います。自分自身は悩むことも多く、はっきりとした目標があるわけではないので、積極的に進路学習を行い、自分としっかり向き合っていこうと思います。
- ・自分の就きたい職業と適性・適学診断の結果が違って、意外と自分で思ったよりも適性を理解できていなくて少し驚いた。やりたいこととできることが全く違うから進路を決めるのは難しいと感じた。

「小論文入門」

- ・小論文と作文の違いについて理解することができてよかったです。また、自分の興味のあるものについての知識を広げていきたいと思いました。



令和5年度
生徒総会

- (1) 日時 12月17日(日) 5時間目
(13:30～14:15)
(2) 場所 本校大会議室

- (3) 議事 ①次期生徒会役員選挙
②令和5年度生徒会活動報告
③その他

コ ラ ム



やっぱり 楽しいです！

加藤龍能亮 先生

2年ほど前から出向している囲碁サロンでのお話です。親しい友人に誘われて行き始めました。常時、20人ほどがこじんまりと楽しんでおります。

皆さん、囲碁には超効率的に石の繋がりを打ち進めていく定石があることを知っていますか。私は、囲碁の経験が乏しく、定石の存在を認識していませんでした。さらに、白・黒の石を互い違いに打って陣地の広さを競い合っているゲームだということも分かっていませんでした。

こんな私が囲碁に興味を持ったのは、中国書法と囲碁に、どことなくなんとなく「無から有を生ず」の中国思想的な広がりを感じたからでした。その時は、書においては、純

白の空間「無」に、墨線の動きによってそこに一つの「有」が生まれてくることと同様に、囲碁においては、石を並べることによって今まで「無」であった世界に「有」の世界が描かれることは同じではないのかと思い始めたからだったと考えます。そして、この気持ちで囲碁に興味を持った大きな理由であったと思います。勝ち負けの陣地取りではなくて、書法で描く空間の発想と、囲碁における石の空間とは、同じ次元の効果を求める空間に違いはないと結びつけてしまったのでありました。分かってくれますか。囲碁における「法」と書法で言われる「法」は、どちらも能率や効率を高めるための、ちょっと高尚な世界にあるように思います。それを克服するための努力は、ちょっとやさっとでは解決しないものだということも良く理解できるようになりました。

先日対局した方が、定石だけが囲碁ではないよ。囲碁には「筋」も大切です。自分の信じる方向を見つけ出しながら打てばよいと思いますよ。と、私の悩みが少し軽くなる話をしてくれました。そして現在もサロン通いが続けられています。



修学旅行

11月8日(水)～10日(金)にかけて、修学旅行が行われました。27名の友垣が大阪・岡山方面に行ってきました。1日目は、淡路で昼食をとった後、大阪へ。貸し切りタグボート「なにわクルーズ」に乗って、落語家さんによる観光案内や、水上から見える大阪城などの景色を楽しみました。その後、道頓堀を散策しました。2日目は、好天に恵まれたUSJへ。各班、思い思いのアトラクションや買い物を楽しみました。3日目は、岡山に移動し、倉敷美観地区で歴史と情緒を味わいました。友垣との交流を深め、様々な人や土地に触れ、とても有意義で楽しめた3日間でした。

